

いるま 市議会 だより

ノーネクタイ・ノー上着を実施する市議会のようす
(地球温暖化防止のために冷房設定温度は28度)

No.131

平成17年6月
定例会号
2005年8月1日発行

6月定例会

条例など25議案を審議 2P

行財政改革特別委員会を設置 4P

新人8名を含む17名が一般質問 5P

市民の声、ミニ情報 14P

第2回定例会

Topics

2005.6

内容としては、議員提出による意見書1件外1件、市長提出による人事案件7件、条例8件、一般議案6件、平成17年度補正予算2件であり、すべての議案が原案のとおり可決されました。

入間市火災予防条例の一部を改正する条例など25議案を審議

条例

新規条例

議案第66号	入間市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例	全員一致で原案可決
--------	-------------------------	-----------

全部・一部改正条例

議案第67号	入間市手数料条例の一部を改正する条例	全員一致で原案可決
議案第68号	入間市税条例の一部を改正する条例	賛成多数で原案可決
議案第69号	入間市火災予防条例の一部を改正する条例	全員一致で原案可決
議案第70号	入間市下水道条例の一部を改正する条例	全員一致で原案可決
議案第71号	入間都市計画事業土地区画整理事業施行規程の一部を改正する条例	全員一致で原案可決
議案第72号	入間市ねたきり高齢者等介護手当支給条例の一部を改正する条例	全員一致で原案可決
議案第73号	入間市在宅介護支援センター条例の一部を改正する条例	全員一致で原案可決

議案第68号

主な改正点は、65歳以上の者のうち、前年の合計所得金額が125万円（公的年金収入のみの場合245万円）以下の者に対する非課税措置を、平成18年度分の個人市民税から廃止するものである。経過措置として、均等割及び所得割の税額について、平成18年度は3分の2を減額し、平成19年度は3分の1を減額する。なお、対象者は、試算で約2,600人である。

議案第69号

住宅火災のうち寝室での死亡割合が高いことから、消防法が改正となり、既存の住宅を含む全ての住宅に防災警報器（煙感知器）または防災報知設備の設置が義務づけられたことに伴う改正である。この条例は平成18年6月1日から施行するが、既存住宅などは経過措置として、平成20年5月31日までの2年間、適用しない。なお、市は今後普及促進のため、市報・HP・入間ケーブルテレビなどで広報に努めていく。

議案第72号

手当の支給要件を満たす者及びその者から介護を受けている者が、市民税非課税世帯に属する場合又はそれに準じると市長が認める場合は、手当の額を月額10,000円とするように改正された。これは、平成17年2月議会における議案第19号入間市ねたきり高齢者等介護手当支給条例に対する附帯決議を受けて改善されたものである。



ノーネクタイ・ノー上着を実施しています。

地球温暖化防止の観点から冷房設定温度を28度とします。市議会では6月から9月までの期間、本会議と委員会の服装を原則としてノーネクタイ・ノー上着とします。どうぞご理解ください。



請願を提出される方へ

市政についての希望や意見を請願書として議会に提出することができます。

請願は、憲法で保障された住民の権利であり、住民の希望を直接市政に反映させることができます。

市議会へ請願をしようとする時は、次の要領で提出してください。

- 1.邦文を用いて、件名、趣旨、提出年月日、住所、氏名（法人の場合には、その名称及び代表者氏名）を記載し、請願者が押印してください。
- 2.請願書には、紹介議員1名以上の署名、または、記名押印が必要です。
- 3.内容が2件以上にわたるときは、1件ごとに提出してください。
- 4.道路・下水道等具体的な場所に関するものについては、略図等を必ずつけてください。
- 5.その他不明な点については、議会事務局へお問い合わせください。

☎2964 1111
(内線5112・5113)

固定資産評価審査委員会委員

吉原欣一氏 入間市扇町屋四丁目1番43号
全員一致で同意
滝澤一郎氏 入間市大字小谷田303番地1
全員一致で同意

人事案件

公平委員会委員

本橋之彦氏 入間市宮寺523番地
全員一致で同意

教育委員会委員

双木小百合氏 入間市大字南峯400番地4
全員一致で同意



人権擁護委員候補者

橋本福次氏 入間市大字上藤沢322番地
全員一致で同意
田中一雄氏 入間市大字野田1516番地
全員一致で同意
小野孝江氏 入間市高倉四丁目7番10号
全員一致で同意

意見書

地方議会制度の充実強化に関する意見書 (抜粋)

地方分権一括法の施行や市町村合併に伴う地方自治にかかる地勢図の変化、三位一体の改革などが進められる中で、地方議会の役割は一層その重要性を増しており、機能の更なる充実と活性化が強く求められている。各議会は、自らの議会改革等を積極的に行っているが、これらの環境に対

応した議会の機能を十分發揮するためには、解決すべき様々な制度的課題がある。議会制度全般にわたる見直しが急務である。国におかれては、地方議会制度の規制緩和・弾力化はもとより、議長に議会招集権を付与すること、委員会にも議案提出権を認めること、議会に附属機関の設置を可能とすることなど、地方議会の権能強化及びその活性化のため、抜本的な制度改革が図られるよう強く求める。

本定例会において議員提出による意見書1件が提出され、全員一致で可決し、関係機関に提出されました。

■ 議会人事 ■

本定例会において、議員提出議案により行財政改革特別委員会が設置され、新たに特別委員が選出されました。また、任期満了となる議会推薦農業委員の再任の決定等を行いました。

農業委員会委員		議会防災検討委員会		行財政改革特別委員会	
金子 健一	正副委員長の選出	金子 俊雄	田中 幸江	塩屋 和雄	金子 健一
山本 秀和		平山 金澤	田中 吉澤	宮岡 幸江	吉澤 かつら
五郎 秀信		五郎 秀信	智義 山本	駒井 駒井	金澤 秀信
は委員長	は副委員長				忽滑谷 陽子

今定例会において 行財政改革特別委員会

が設置されました。

この委員会は、市の財政状況が非常に厳しいこと等を踏まえて、設置された特別委員会(常任委員会とは異なり、必要な場合に置かれる委員会)です。

設置目的：近年の社会経済情勢の急激な変化、特に少子高齢社会の進行による行政需要は増大傾向にある。本市議会は、今後、市民の行政需要に的確に対応していくために行財政改革の諸問題について調査研究を行う。

調査事項：市の行財政改革に関する諸問題全般

調査期間：設置の日（平成17年6月20日）から平成18年6月30日まで

問い合わせ 議会事務局 内線5114

議会を傍聴しましょう

議会は住民の、
住民による、
住民のためのものです。
次回の定例会は
9月に開かれる予定です。

入間CATVで
本会議を全面放映
しています

放映チャンネル
11チャンネル
放映時間
議会開催日の午後6時から

在職20年以上
斎藤武久議員
塩屋和雄議員
堤利夫議員
手塚良雄前議員

全国・関東・埼玉県の各市議会議長会定期総会において、各議長会の表彰規定に基づき、本市議会より次の議員が表彰を受けました。

■ 議員表彰 ■

会議の順序



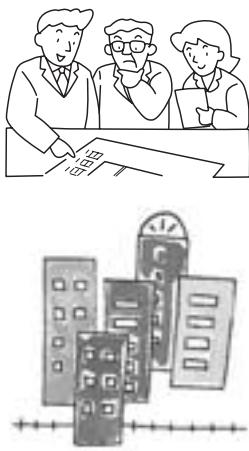
般質問

6月定例会の一般質問は、質問者17名により6月10・13・14日の3日間行われました。

質問・答弁内容は、質問者本人が要約したものです。

土地区画整理事業中止の検討は

野口哲次議員



事業のうち、扇台の残事業費は約

億円、うち市費は約172億円、入間市駅273
の減収、地方交付税の削減、義務的
経費増などによる財源不足を財政調
整基金の取り崩しで補つてきた。そ
のため、財政調整基金は、この3年
間で23億円減少し、平成16年9月時
点での残りは約5億円となつてい
る。今後、三位一体の改革の推移によ
つては歳入不足がひどくなることが
懸念される。このような事態に対応
するには、聖域無き行財政改革を行
わなければならない。

入間市が行つて

いるま市議会だより

事業のうち、扇台の残事業費は約
億円、うち市費は約172億円、入間市駅
のなら、合計220億円を超える市費投
入を含めた年次の資金計画を示して
欲しい。

市長 現在、道路築造の見直しな
どを進めている。地権者や県との手
続きが終わつてから、予算を確定し、
その後、年次計画を作る方向である。

質問

計画通り完成させるという

質問 職員定数、人件費のあり方

についての方針は。

市長 入間市では職員の43・4%
が高卒者で他市よりも多く、ラスペ
イレス指数を押し上げている。しか
し、職員定数、人件費水準とも人事
行政上のバランスと、官民格差を考
慮して、今後見直しを進めたい。

市長 両土地区画整理事業を中止
すれば逆線引き（調整区域化）とい
う大混乱を招く。また、救急車も入
りにくい現状を改善するのは、まち
づくりの基本である。経費削減のた
めの見直しは必要だが、事業は計画
通り完成させる。

質問 外部からの行政評価を導入す
る考えは。

市長 いざれは外部評価を導入す
るべきだと考えるが、まず内部評価
の導入から進めたい。ただ結果だけ
でなく過程に対する評価も含めた
い。また、計画段階での市民参画も
推進していきたい。

Question 2

行政評価の導入、学童保育充実を

山本秀和議員

質問 今後の財政運営の方針は。

市長 『いわねなき交付税改革』

により、平成18年度以降、不交付団
体になる可能性がある。国の三位一体
改革、税収の動向が不透明な中で
はあるが、7月末までに財政運営の
基本方針をまとめ、市民負担を含め
て、市民と協議していきたい。

質問 学童保育の現状と、今後の

市長 一 小学校区一 施設を目標

に、15 小学校に施設整備を行つた。

平成15年度以降定員超過、待機が増
加している。平成17年の新久小学校
に続いて、唯一未開設の東町小学校
について、できる限り早期に開設で
きるよう、現在検討を進めている。
教育長 学校教育法第85条に基づ
いて、学校運営に支障をきたさない
範囲で、今後も施設転用を推進する。



Question 3

政治生命賭け合併が破綻、辞職を

石田芳夫議員

質問 市長は合併破綻の要因を新市名が狭山市、事務所が狭山市役所と決めたためと答弁していた。私は合併協議会設置の時にも指摘したが、住民発議でない、国の行政指導と財政誘導の受入、不十分な住民合意、合併特例法の期限を最優先、短期間での強行日程という住民自治が貫かれなかつたことが、狭山との合併破綻の原因ではないのか。

市長 民意を曲げたつもりはないし、いろいろな考え方がある。



期待が高まる武藏藤沢駅前

駅前広場、自由通路、橋上駅舎が完成し大きく変貌するが、不況下で商店などはできるのか。

区画整理部長 施設作りは順調に進んでいる。完成時は少ないが、その後民間の土地活用も進む。

駅前広場完成に向け新設バス路線の検討と西武バスとの交渉を企画部長 今後の課題とする。

Question 4

市長交際費について

齋藤國男議員

質問 市長交際費は公費であり市民の税金でもある。(1)現在、財政難の状況の中で、交際費を大幅に見直し、縮小する考えはあるのか。(2)寸志は廃止し、会費は公的な団体だけにすべきと考えるが。

市長 (1)市長交際費は年々減少の傾向にある。寸志、会費もそれの中身によって対応を考えていいく。特に平成15年度より職員慶弔基準を見直し、平成17年度からは部長会、

課長会への支出も廃止した。(2)今後、寸志は市長個人の負担にしてはとの問い合わせだが、公職選挙法との関係で、個人だと選挙違反になりかねないものにし、また、情報公開をより強くするなかで取り扱っていきたい。

区画整理部長 武藏藤沢駅前ロータリーの完成はいつか。

質問 武藏藤沢駅の橋上化についての時期、改札口の位置等基本計画はどうなっているか。

19年度末の完成が目標である。

区画整理部長 武藏藤沢駅の橋上化の完成にあわせてであるが、平成19年度末の完成が目標である。

企画部長 すでに基本構想図が提出され、設計に対する国庫補助金が支払われている。

質問 埼玉りそな銀行脇の踏切が大変危険である。改良の方針は。

建設部長 西武鉄道側との協議、1億円以上かかる予算の手当など、条件が整えば改良は可能である。



橋上化が計画される武藏藤沢駅

防犯対策と図書指導員の存続を！

永澤美恵子議員



宮寺・武藏台自治会 防犯ボランティアによる交通指導

質問 金子地区に設立された防犯ネットワーク「アポック」に対して、その評価は。また、補助・指導等はあるのか。

市長 「アポック」は様々な諸団体の連携が取れていて、市内でも定期的な取り組みであり、今後各地域においても、自発的に広がって行くことを期待している。市としても、一戸一灯運動を実施し、明るい街づくりを提唱。また、防犯リーダーの研修等も予定している。

武藏藤沢駅踏切の拡幅について

金澤秀信議員



事故の絶えない武藏藤沢駅踏切

質問 変則的で危険な富士見通り線と行政道路との交差点(野口ガソリンスタンド付近)の整備計画は。また、市を挙げて、安全条例を作るべきでは。

市長 学校安全対策は、早急に行つていきたい。警察のパトロール強化、午後8時までのパトロール、防犯カメラの設置等、PTAの方々にも協力していただき、推進する。条例については、狭山市と連携を取りながら検討していく。

質問 踏切の拡幅要件が昨年4月に変更されたのを知りながら、2ヶ月後の公明党前議員の質問に、市長は正確に答弁していないが説明を。月後のお詫びする。解釈の難しい点もあり、御理解頂きたい。

市長 業者にしっかりと対処する。しかし現在、右折の出庫を認めめる路面表示がされている。至急業者に申し入れをして欲しい。

質問 滝田コーポの建て直し計画では、踏切付近の歩行者の待避スペースがなくなる。市の対応は。

市長 1mの歩道を確保するよう設計の変更を地権者に了承頂いた。

質問 9月からのことなので、緊急にボランティアの連絡協議会を立ち上げるべきではないか。

教育長 今後、司書教諭を中心に、ボランティアへスマートに移行できるよう働きかけていく。

質問 所沢社会保険事務所の入間市役所への年金出張相談に協力を。

市長 場所の提供等、協力する。

質問 健康福祉センターのトレーニング室の日曜日夜間延長利用を。

健康福祉センター所長 3時間延長で、年間60万円の経費増となる。今後総合的に検討する。

Question 7

ごみ有料化するな、金子坂の安全

金子健一 議員



夜道がこわい金子坂歩道

質問 自治法改正で施設管理が指定管理者制度に変わる。市の現状は。

市長 7月下旬までに考え方を整理し、9月議会に条例提案したい。

質問 制度移行で「公の施設」の理念、目的等は守られるか。

市長 検討して条例等で担保する。

質問 市民の努力で、ごみの量が減っている。減量を目的に有料化をめざすのは道理がないのではないか。

市長 ごみを多く出す人と、少なく出す人の不公平感をなくすためだ。

質問 有料化して減量効果があつたといわれる自治体も、その後じわじわと増えている。低いレベルを保つているところでは、料金を極端に高く設定し、住民の負担感でごみの量を抑制しようとしている。自治体による市民への経済制裁ではないか。

市長 合併と同じで、視点が反対か賛成かで議論が違つてくる。

質問 通勤・通学帰りの人にとって、「金子坂は怖い」という声が多い。道路照明灯の増設、樹木の剪定など対策が必要ではないか。

市長 道路照明灯を増やすなどして、積極的に取り組む。



JR金子駅前

質問 (1)市内の犯罪状況の傾向は。(2)過去の犯罪との比較は。(3)市民の安心安全の街づくり対策は。

市長 (1)窃盗犯が最も多く、最近では振り込め詐欺が増加している。(2)犯罪は複雑化しており、窃盗犯の比率は減少し、知能犯が増加している。(3)市民、行政、警察の連携が重要で、更に防犯組織を立ち上げ、戸一灯運動、リーダーの育成、民間交番設置等に努力する。

質問 (1)交番、駐在所の設置状況は。(2)JR金子駅前の交番、または駐在所の設置計画は。

市長 (1)狭山警察署管内で交番11カ所、駐在所3カ所。入間市では交番5カ所、駐在所3カ所、計8カ所ある。(2)設置場所は、市有地等で、市、警察、地元と共に充分協議し、要望に応えたい。

質問 (1)運動施設の設置状況と今後の設置については。(2)中神地区におけるスポーツ広場設置については。

生涯学習部長 (1)運動施設は市内49カ所あり、現時点では新たな計画はない。(2)前向きに検討する。

質問 (1)金子小学校100周年記念式典に市としての企画は。(2)金子小学校体育館（講堂）の改築に関する請願書の取扱いは。

教育総務部長 (1)過去の豊岡小・西武小・東金子小学校等においての企画はなかつた。今回も考えていい。 (2)今年9月に耐震診断を行い、施設整備には最大限努力する。

平山五郎議員

学童保育室の時間の見直し

富岡幸江議員



質問 市役所における管理職（部長・次長・課長）は106名。その内女性は3名である。採用の時は、男女雇用機会均等法に支えられているのに、昇進、昇級等でいつの間にか差がついてしまう。女性が管理職の立場でも自信を持つて働く、職場での均等な訓練機会が与えられているのか。

市長 女性職員が、管理職挑戦を果たせる環境づくりを考えていく。

質問 学童保育室の開室時間、閉室時間の見直しについては、受け入れ学年の拡大については、次世代育成に関する二一ツ調査結果や、いるが改善されていない。保護者の実態を把握しているのか。



福祉部長 については、保育料の受益者負担のあり方とサービスの質の向上も考え、職員体制もかんがみながら支援できる方向で考える。については、各室入所定員がオーバーしている状態で、物理的、財政的に考え無理である。

質問 癒しや安らぎを与えてくれる飼い犬も、きちんとしつけをされていない、飼い主のマナー違反によるお散歩での糞の置き去り等のため、多くの人に迷惑を掛けている面も見逃せない。新規登録をした時、登録料3千円の一部で飼い主の心構えやしつけ方教室は開けないか。

環境経済部長 県の協力を得ながら、時間が許せば会場を幾つかに分けて行う等、今後協議をしていきた

教育総務部長 検討する。



武蔵中学校の南側校舎

学校用地売却で武蔵中の移転を！

田中智義議員

質問 平成16年から3年計画で市内小・中学校の耐震診断が行われ、旧耐震基準以前の校舎が9校12棟、新耐震基準以前の校舎が18校31棟ある。平成16年度、武蔵中学校の耐震診断を行ったが、調査結果と改修費用は。

教育総務部長 昭和35年、36年建設の南側校舎は耐震性能が低く建て替えが必要。昭和51年建設の北側校舎は補強工事が必要。概算工事費はすべて補強工事のときは、3億円強、建て替えの時は10億5千万円かかる。

質問 武蔵中学校は昭和37年に開校し、富寺、二本木、東金子を学区としていたが、昭和58年東金子中学校の開校に伴い、富寺・二本木地区のみとなつた。立地条件は学区の端に位置し、健全育成の面からも環境は悪い。そして耐震工事に多額の費用を要すことから、市財政が厳しい中、財源の確保が必要となる。学校用地を売却し、新たに富寺小学校、狭山小学校の中間点の市街化調整地域に建設すれば、工事費の一部を賄えるが検討すべき。

質問 財政が危機的な状況の中で、行財政改革は緊急の課題である。当面歳入が見込めない以上、市民に負担を求めるだけでなく、行政内部から財源を生み出す必要がある。特に人件費については大幅な削減が必要であると考えるが、基本的な考えは。

市長 地方公務員法上の制約があり難しい側面もあるが、民間の給与を参考にしながら、入間市独自の改革が必要である。

Question 11

春日町交番の統廃合撤回を

吉澤かつら議員



「派遣所」にかわった旧春日町交番

質問 二本木駐在所は地域住民の反対運動で廃止が1年延期に。市民の声を受け止め、市としても警察に統廃合撤回を強く求めるべきでは。
市長 役割分担をしつかりさせて対応すべき。この問題が違う形で議論されるなら、それに応じて対応していきたい。



改築工事が待たれる藤沢小学校体育館

質問 空き交番解消という目的で今年4月から春日町交番が入間市駅前交番に統合。交番としては廃止となり、入間市駅前交番春日町派遣所となつた。交番から派遣所に変わつたことによる地域住民への影響は。

市長 誘拐事件を契機に設置された交番だが、本来交番を設置するときは地域の人口、エリアなどある。ここは、それほど人口は多くないのではないか。警察官の体制もほとんど変更はないので大きく市民の不安をかきたてる問題ではないと考える。

質問 誘拐事件を受け設置された交番であり、近年は子供たちを狙った凶悪な犯罪が増えている。だからこそ交番として存続させる必要があると考えるが。

市長 人情論としては、それにこしたことはない。しかし、県警が計画し対応していることなので、私も受け止めるしかない。

質問 これまで空き交番となつていただのなら、統廃合ではなく、交番としての機能を充実させることこそ必要なのではないか。

市長 これは県の方針なので、いいとも、悪いともいえない。



Question 12

30人学級で行き届いた教育を

安道佳子議員

質問 少人数学級の教育効果を認めめた文部科学大臣の発言をどのように受け止めているか。

教育長 ありがたい言葉であるが、あくまで新聞報道にすぎない。

質問 多くの自治体で少人数学級を取り入れ、不登校やいじめが減少し、学力も向上したと実践報告がされている。入間市でも40人、39人といった状況の学級がまだあるなかで、全国実践に学び、30人学級を取り入れるべきではないか。

質問 皇と神話を重視するなど、問題の多い「新しい歴史教科書をつくる会」の歴史、公民の教科書の内容について、どのように捉えているのか。

教育長 公平・公正の立場から見解は控えたい。

質問 「つくる会」の歴史教科書は、中国の奉化市と草の根交流をすすめている入間市の国際交流の理念に相反する内容ではないか。

教育長 見解は控えたい。

質問 教科書採択にあたって、教師、父母、市民の声を参考にする考えは。

教育長 公平・公正の立場だ。

質問 藤沢小学校体育館の改築工事が取りやめになったのはなぜか。

市長 予定されていた国の補助金が下りなくなつたためだが、平成18年度最優先事業として取り組む。

Question 15

行財政改革について

駒井勲議員



質問 少子高齢化による人口減少時代を目前に控え、国、地方を通じた厳しい財政状況の中で、今後は地方公共団体が中心となって、住民の負担と選択に基づき、各々の地域にふさわしい公共サービスを提供する分権型社会システムに転換していく必要がある。また、厳しい財政や地域経済状況等を背景に行財政改革を行っていく必要があるが、どのように進めていくか。

市長 短期と長期に分けて考える必要がある。短期的には来年度予算をどうするかということであり、長期的には平成19年度から始まる第5次総合振興計画をどうするかということである。その時期になると、交付税のことや税源移譲の問題についてもわかつてくると思ふ。



質問 自治体経営の新しい流れとして、PFIであるとかNPO法人等についてどう考えているか。

市長 公益信託や基金、PFIの活用の問題、NPO法人の支援とか、第3セクターの運営についても、官と民の役割分担の見直しを含めて見極めていきたい。

質問 大阪府堺市では、平成15年2月に行財政改革計画を策定し、市民の理解と協力を得るために、まず、職員数や人件費の削減、業務の外部委託や民営化など市役所内部のスマート化により、平成14・15年度で301億円削減をした。当市はどうか。

市長 都市基盤の中味にもよるが、年度目標を数値であげ、取り組む。



質問 市長 島入は少ないであろうが、財政改革のひとつとして積極的に考えたい。

市長 歳入は少ないであろうが、洋式トイレに改修されている。今後、5年計画で30%を目標に、学校トイレの洋式化をすすめる。



質問 教育長 少しずつではあるが、洋式トイレに改修されている。今後、5年計画で30%を目標に、学校トイレの洋式化をすすめる。

質問 呪童生徒の学校での怪我、病気の時、病院への搬送は、タクシード（市費）で行われていたが、今年度からは、タクシーは同じであるが県費となつた。しかし喜べない。養護教諭に校長からの出張命令が出でから子どもを搬送する。タクシー代は立替えである。子どもの安全措置に関しては、学校設置者（入間市）の責任である。他市の多くは市費で運用し柔軟性があるが戻せないか。

教育総務部長 その考えはない。

Question 16

市の資産に民間広告の掲載を！

鹿倉貞一議員

Question 16

行財政改革について

駒井勲議員

質問 行財政改革の一環として、新たな財源を確保し、市民サービスの向上と地域経済の活性化に寄与することを目的とした、民間広告の掲載を提案する。市が保有する資産を広告媒体とするものである。例として、ホームページ、市報、ていーろーど（入間市内循環バス）等、多くの媒体が存在する。新たな歳入確保策を事業として導入できないか。

市長 歳入は少ないであろうが、財政改革のひとつとして積極的に考えたい。

質問 小・中学校のトイレは、未だ和式が主流である。家庭では洋式であるため、特に小学校低学年生には、戸惑いがある。給排水設備の老朽化は激しいものがある。改修はされているが、生活習慣にあつた洋式トイレに、計画的に改修できないか。

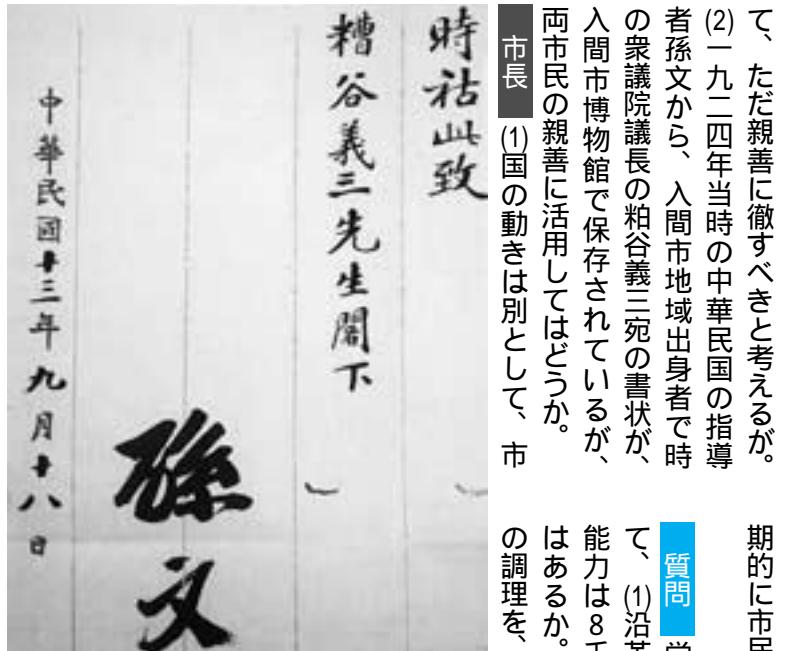
質問 教育長 少しずつではあるが、洋式トイレに改修されている。今後、5年計画で30%を目標に、学校トイレの洋式化をすすめる。

質問 呪童生徒の学校での怪我、病気の時、病院への搬送は、タクシード（市費）で行われていたが、今年度からは、タクシーは同じであるが県費となつた。しかし喜べない。養護教諭に校長からの出張命令が出でから子どもを搬送する。タクシー代は立替えである。子どもの安全措置に関しては、学校設置者（入間市）の責任である。他市の多くは市費で運用し柔軟性があるが戻せないか。

教育総務部長 その考えはない。

国際交流三題・学校給食センター

富岡治郎議員



1924年、中華民国の指導者孫文からの、糟谷義三宛の書状の署名
中華民国十三年九月十八日

時祐此致

糟谷義三先生聞下

質問 中国の友好都市の奉化市との交流は、(1)国レベルの外交と違つて、ただ親善に徹すべきと考えるが。
市長 (1)国の動きは別として、市

の友好都市の奉化市の、(1)国レベルの外交と違つて、ただ親善に徹すべきと考えるが。
市長 (1)個人間のつながりは大切なので、増やせるよう心掛けたい。公費支出は、可能な限り少なくしたい。

質問 ドイツの姉妹都市のヴォルフランツハウゼン市に、友好協会が成立した。民間主導の交流はどうか。
市長 个人間のつながりは大切なので、増やせるよう心掛けたい。公費支出は、可能な限り少なくしたい。

質問 民交流として、理解を進めたい。
(2)奉化市に意向打診の上で提案すべきで、慎重な対応が必要と考える。

質問 市内在住の外国人との交流について、どのような状況にあるか。
市民部長 外国人登録者数は、47か国、1千535人で、入間市国際交流協会の各種交流事業がある。毎週定期的に市民相談を実施している。

質問 学校給食センターについて、(1)沿革、現状や課題は。(2)調理能力は8千食となっているが、余裕はあるか。(3)武藏中学校の自校方式の調理を、統合する考えはあるか。

教育長 (1)昭和56年

入間市博物館で保存されているが、両市民の親善に活用してはどうか。
市長 (1)国の動きは別として、市

知っておきたい政治家と寄付などについての決まりごと

議員等の政治家は、公職選挙法により以下のとおりいろいろな行為が禁止され、罰則が定められています。よりよい地域づくりのために、法律の趣旨を理解し、遵守への協力をお願いします。

その 政治家の寄付の禁止

政治家（候補者、候補者となるとする者及び現に公職にある者）が、選挙区内にある者に対して寄付をすること（政党や親族に対するもの及び政治集会に関する必要やむを得ない実費の補償を除く）は、いかなる名義をもってするかを問わず禁止されています（会費・参加費等が適切・妥当なものかも問われます）。

ただし、政治家本人が自ら出席する結婚披露宴における祝儀、政治家本人が自ら出席する葬式や通夜における香典を除きます。

その 政治家に対する寄付の勧誘・要求の禁止

政治家に対し寄付を出すように勧誘や要求をすること（政党や親族に対するもの及び政治集会に関する必要やむを得ない実費の補償の勧誘・要求は除く）も、禁止されています。

その その他の禁止行為

政治家が出す時候のあいさつ状（答礼のための自筆によるものを除く）、有料のあいさつ広告、後援団体（いわゆる後援会）による寄付なども禁止されています。



総務常任委員会

入間市議会に置かれている3つの常任委員会のひとつです。

企画部、総務部、消防、会計課、検査課、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会に関する事項、他の常任委員会に属しない事項を所管しています。

市民の声



元気な入間っ子は
元気な大人から



仏子

浅見磨子（主婦）

その中で感じるのは、子どもの元気は、身体的にはもちろん、心の元気が何より大切だということです。心の元気は、気持ちの表現の仕方に顕著に表れます。表情やしぐさ、いつもと違う言動等に気づいてあげること、気にかけていることを伝えることが、周りにいる大人の、ますで生きることなのではないかと思います。また時には、いけないことはいけないと伝えることも必要です。私達が、真摯に子どもと向き合ふ心の体力を持つた「元気な大人」であること、「元気な入間っ子」につながるのではないかと思います。



子ども会育成会の役員、小学校の総合的な学習での劇づくりのボランティア、わくわく体験クラブアドミンキッズのボランティアスタッフ等、私は今まで、また現在も、多くの元気な入間っ子達に直接ふれあい、かかる機会に恵まれてきました。



万燈まつりに
思うこと

東町

横川伸一郎（自衛官）

入間市の誇れる行事のひとつに、万燈まつりがあると思います。しかし、ここ数年危惧する事態が見受けられます。それは、灯籠飾りが心無い若者により損壊を受けることであります。私は画像を添えて、市にある提案をしましたが、昨年は灯籠飾りが彩の森入間公園駐車場方面の一区画に集められただけでした。これでは根本的な解決にはなりません。問題は人の質の変化にあると思うのです。安心して生活できるかは人の質に左右されると思います。

そこで提案ですが、小学校・中学校に協力してもらい、子どもたちに問題提起し、考える場を与え、灯籠を子どもたちに自由に作らせてみてはどうでしょうか。自分達が創ることは大切だと、市民行事に参加し一体感のあるものを通じ、人の質を良い方向に変化させるきっかけになればと思います。

9月定例会日程案

- 9月 1日(木)開会
- 9月 6日(火)総括質疑
- 9月 7日(水)総括質疑
- 9月 9日(金)委員会
- 9月13日(火)一般質問
- 9月14日(水)一般質問
- 9月15日(木)一般質問
- 9月22日(木)閉会

日程については、変更する場合もありますので、議会事務局へお問い合わせ下さい。

2964-1111 内線5112・5113



議会だより編集委員会



宮岡 治郎 山本 秀和 山下 修子
金子 健一 金澤 秀信 永澤美恵子
齋藤 國男 忽滑谷陽子 宮岡 幸江
は委員長 は副委員長

ミニ情報

「クール・ビズ」
実施中！

環境省では地球温暖化を防止するため、夏の冷房設定温度を28度にすることを広く呼びかけています。そして、涼しく効率的に仕事ができるような「夏の軽装」を『COOL BIIZ～クール・ビズ～』（「クール」は涼しい、「ビズ」はビジネスを縮小して）と名づけました。これは、国民が一つのチームとなって、京都議定書によるわが国の温室効果ガス削減約束である“マイナス6%”の達成に向けて力を合わせようとスタートした「チーム・マイナス6%」運動の一環として行うものです。

入間市議会でも、6月から9月までノーケクタイ・ノー上着で過ごす「クール・ビズ」の取り組みを実施中です。（11）

みなさんもこの夏はぜひ「クール・ビズ」を実行してみてください。

- 1 関連記事として、表紙写真、3頁の囲み記事もご覧ください。
- 2 市議会の取り組みを受けて、市役所の職員も、6月から9月の間、ノーケクタイ等の軽装で仕事をしています（昨年までは、7月から9月で実施）

